

ジュシマド

YKK AP埼玉窓工場/久喜市菖蒲町



埼玉窓工場は、首都圏における窓事業の拠点として、物流の要となる圏央道と東北道の結節点に計画された。ここでは住宅用高性能窓（2011年 グッドデザイン賞受賞・YKK APブランド窓APWシリーズ）として、樹脂枠と断熱複層ガラスが一体化した製品が作り出される。その工場ファサードには、約300枚の樹脂窓を組み合わせたジュシカーテンウォールを構築し、1つの窓だけでは表現し切れないYKK AP固有の世界観＝アイデンティティを表現させた。

1. スマートなエコ窓～YKK AP ジュシ窓APW330～



YKK AP『APW330』は、樹脂枠（熱伝導率アルミの約1/1000）とLow-E複層ガラス一体成型により、経済産業省告示の『省エネ建材等級』において最高等級★★★の高い断熱性能を持つ新しいジュシ窓である。高断熱な窓は、採用建物の光熱費、CO2排出量の低減に寄与するだけでなく、ガラス接着技術や一体成型による省部材化と組立ての簡素化を図り、工場からのダイレクト搬送も含めて製造工程においても大幅なLCCO2削減に貢献している。

- ① 樹脂枠とLow-E複層ガラス一体成型で熱の出入りを軽減、高い断熱性能【H-5】気密性【A-4】遮音性【T-1】
- ② 工場からのダイレクト搬送流通システム
- ③ 永く安心して使える長期保証（金品シリアルナンバー管理）



2. スタイリッシュで使いやすい機能美

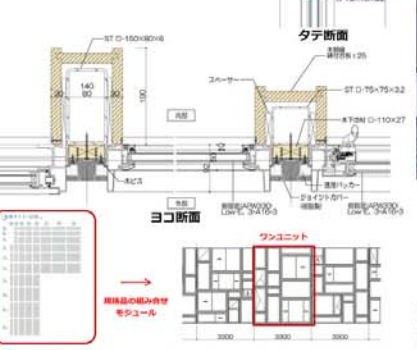
『APW330』は「シンプルなデザイン」を基本理念とし、永く使えること＝LCCO2削減を目指している。ワンブランドで様々な窓タイプのシリーズ展開をしており、洗練されたスタイリッシュな窓はあらゆる空間に調和する。

- ① 新しい「ガラス接着技術」で、樹脂枠とガラス一体で強度を確保。これまでにないスリムなフレーム（12mm）を実現。
- ② 独自の「樹脂溶接技術」により溶着部フラット仕上げ。
- ③ 室内側からクレセントや錠を見せないという防犯対策。すっきりしたデザインながらもワンアクションで操作できる戸先錠。
- ④ 豊富なカラーバリエーション
- ⑤ 室内側の窓縁ビスをなくし、アングル一体枠を採用。

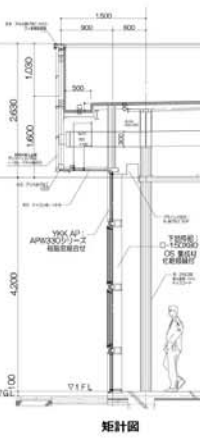


3. ジュシマドを組み合わせたカーテンウォール ～住宅だけではなく、エコなジュシカーテンウォール～

樹脂窓は木造住宅用の規格品として樹脂フレームとLow-Eガラス一体で生産されており、規格品をそのまま採用できるように直接留める下地は木材とし、荷重を支える補強には鉄骨を用いることで、様々なサイズや開閉機構の樹脂窓組み合わせることを可能にしている。組合せは、w3300をモジュール単位とし、種類は10パターン以上に及ぶ。



本工場で作られるAPW330サッシュをw3300×h4320のモジュールごとにパターン化し、サッシュ色、窓タイプ、サイズをランダムに組み合わせたデザインである。これらは、工場で作られるすべての樹脂窓タイプがショーケースのように身近に体感することができ、引き違い窓やはき出し窓からは、内部の通風にも寄与している。



4. 環境評価

評価項目	評価基準	達成状況
CO2削減率	標準値比	達成
省エネルギー率	標準値比	達成
環境負荷低減	標準値比	達成
資源有効利用	標準値比	達成
労働安全衛生	標準値比	達成
社会貢献	標準値比	達成



約3000枚のジュシマドが映る多層ファサード エントランスホール コミュニケーションホール 本工場が印象的なジュシマド内観 ジュシマドを生産する工場内観 ジュシマドを生産する工場内観 ジュシマドを生産する工場内観